

7 循環器病

7.1 基本健康診査の受診率の増加 ◎

	基本健康診査の受診率	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	7.1.1 基本健康診査の受診率	45.9%	55.0%以上	国や県の水準等を踏まえて目標を設定し、毎年1%増を目標に、2010年までに現状から10%程度の増加を目指します。
県	7.1.1 基本健康診査の受診率	42.7%	55.0%	とちぎ21世紀プラン目標値
国	7.1.1 基本健康診査の受診率	39.4%	50.0%	保健事業第4次計画

※基本健康診査は、市で実施している健康診査です。

7.2 壮年期での心臓病による死亡率の減少

	65歳未満(40~64歳)の男性の心臓病での死亡率	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	7.2.1 65歳未満(40~64歳)の男性の心疾患での死亡率(人口10万人当たり)	77.0	71.9以下	本市の死亡率が全国レベルよりも高いことから、2010年までに全国レベルにすることを目指します。

7.3 脳卒中による死亡率の減少

	脳卒中による年齢調整死亡率	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	7.3.1 脳卒中による男性の年齢調整死亡率(人口10万人当たり)	86.3	74.2以下	本市独自の指標であり、根拠となる数値がないため、目標値の設定はできませんが、脳卒中の対策は重要であるため、2010年までに全国レベルにまで減少することを目指します。
	7.3.2 脳卒中による女性の年齢調整死亡率(人口10万人当たり)	53.5	45.7以下	

7.4 血圧値が高い人の減少 ◎

	高血圧の要指導・要医療者の割合/血圧値が高いものの、治療や取り組みをしていない人の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	7.4.1 高血圧の要指導・要医療者	37.9%	33.8%以下	本市の循環器疾患の死亡状況の現状から、脳卒中や心臓病を発症する誘因となる高血圧や高脂血の人に対しての事後指導を徹底するため、本指標を設定しました。 「血圧の要指導・要医療者の割合」については、本市の割合が県と比較して高いため、2010年までに、現状から5%減らし、県の水準まで改善することを目指します。 また、「血圧値が高いが、未治療・取り組みをしていない人の割合」は、若い世代において多く、対応が必要となっていますが、本市独自の指標であり、根拠となる数値がないため、目標値は設定せずに、2010年までに現状からの減少を目指します。
	7.4.2 血圧値が高いものの、治療や取り組みをしていない男性	29.0%	減らす	
	7.4.3 血圧値が高いものの、治療や取り組みをしていない女性	16.4%	減らす	

7.5 コレステロール値が高い人の減少 ◎

	コレステロール値が高い40歳以上の成人の割合／コレステロール値、中性脂肪値が高いが、未治療・取り組みをしていない人の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	7.5.1 コレステロール値が高い成人男性（血清総コレステロール値 240mg/dl 以上）	14.0%	7.0%以下	<p>「コレステロール値が 240mg/dl 以上の人の割合」については、国や県の水準等を踏まえて、現状から 5 割の減少を目指します。ただし、本市の現状は国・県と比較して高いため、中間評価で目標値を見直します。</p> <p>「コレステロール値、中性脂肪値が高いが、未治療・取り組みをしていない人の割合」については、本市の循環器疾患の死亡状況の現状から、脳卒中や心臓病を発症する誘因となる高血圧や高脂血の人に対しての事後指導を徹底するため、本指標を設定しました。特に若い世代への対応が必要ですが、本市独自の指標であり、根拠となる数値がないため、目標値は設定せずに 2010 年までに現状からの減少を目指します。</p>
	7.5.2 コレステロール値が高い成人女性（血清総コレステロール値 240mg/dl 以上）	21.5%	10.7%以下	
	7.5.3 コレステロール値、中性脂肪が高いが、未治療・取り組みをしていない男性	45.4%	減らす	
	7.5.4 コレステロール値、中性脂肪が高いが、未治療・取り組みをしていない女性	26.0%	減らす	
県	7.5.1 コレステロール値が高い成人男性（血清総コレステロール値 240mg/dl 以上）	11.2%	5.6%以下	国と同じ
	7.5.2 コレステロール値が高い成人女性（血清総コレステロール値 240mg/dl 以上）	13.3%	6.6%以下	
国	7.5.1 コレステロール値が高い成人男性（血清総コレステロール値 240mg/dl 以上）	10.5%	5.2%以下	5割削減
	7.5.2 コレステロール値が高い成人女性（血清総コレステロール値 240mg/dl 以上）	17.4%	8.7%以下	

7.6 毎日、主食・主菜・副菜をそろえて食べるよう心がける人の増加（再掲）

7.7 食塩摂取量の減少（再掲）

7.8 脂肪エネルギー比率の適正化(再掲)

7.9 肥満・やせの人の減少(再掲) ◎

※以上、「栄養・食生活」参照

7.10 息が少し弾む程度（30分以上継続）の運動を週2回以上する人の割合の増加(再掲)

※「身体活動・運動」分野参照

7.11 ストレスを感じている人の割合の減少（再掲）

※「休養・こころの健康」分野参照

7.12 成人の喫煙者の減少(再掲)

※「たばこ」分野参照

7.13 アルコールを過剰に摂取する人の減少(再掲)

※「アルコール」分野参照